

令和4事業年度  
公益財団法人周南市医療公社  
事業計画に関する書類

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人周南市医療公社

## 令和4事業年度 事業計画

昨年度に引き続き、新たな変異株による新型コロナウイルス感染症の再拡大が発生し未曾有の状況が継続しています。

令和3年には、国民全体に対して予防ワクチン接種が実施され、現在は3回目のブースター接種が行われ、また、注射薬や経口内服薬等の治療薬の開発が進み重症化は減少していますが、依然として終息は見通せません。このような時期に地域の医療、福祉の向上に貢献することが公立の病院施設等としての使命であり、令和4年度におきましても引き続きコロナ禍の終息まで全力を挙げて対応を行ってまいります。

一方、我が国では、超高齢化社会へ突入する2025年問題への対応として、医療・介護・福祉サービスの整備が急務となっています。しかしながら、高齢化の進展状況には大きな地域差があることから、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）を2025年（令和7年）を目途に地域ごとに構築する必要があります。

こうした中、平成28年に「山口県地域医療構想」が策定され、これを踏まえた上で、「周南市立新南陽市民病院公的医療機関等2025プラン」を策定し、周南医療圏における地域医療構想調整会議において新南陽市民病院の病床機能の在り方について検討され承認されました。

公益財団法人周南市医療公社（以下「医療公社」という。）は、設立目的として、「周南市及びその周辺の地域住民の健康の保持、公衆衛生の向上、高齢者の福祉の増進及び地域の保健医療体制の確立を図り、もって地域住民の医療及び福祉の増進に寄与する」ことを掲げています。

この目的達成のための事業として、周南市立新南陽市民病院及び周南市介護老人保健施設ゆめ風車の指定管理者として周南市から指定を受け、市との緊密な連携のもと当該施設の管理運営を行うと共に、併設する訪問看護ステーション、指定居宅介護支援事業所を一体的に展開しています。サービス提供においては地域住民のニーズを的確に把握し、安心、安全で質の高い医療サービスと介護サービスを効果的、持続的に提供することで、市民の皆様をはじめ、医療従事者からも信頼される医療公社を目指しています。令和4事業年度は次の各事業の計画に基づいて取組を進めます。

## 1 病院事業

新南陽市民病院は、令和2年度より経営改善の核となる取組としてDPC対象病院に移行し、医療の標準化と効率化を図っています。

コロナ禍による運営への影響は生じていますが、入院患者一人当たりの平均単価の上昇、材料費の低減等、期待される効果も生じています。一方、職員の高齢化、施設の老朽化に伴い人件費や設備費用の増加も見込まれます。

現在の状況に対応し、今後の人口減少や透析患者増加等に対応できる病院となるために、施設・設備の充実整備を具体的に検討していくなどをして、以下の事業に取り組めます。

- ① 新型コロナウイルス感染症への対策を踏まえた、地域外来検査センター、病棟の運営、ワクチン接種体制への協力等への注力
- ② 新型コロナウイルス感染症終息後の地域包括ケア病棟の患者確保と管理強化
- ③ 急性期から回復期まで総合的に対応するための医療提供と入院支援の強化
- ④ 近隣開業医ならびに2次及び3次救急病院間の紹介・逆紹介を推進し、医療連携のさらなる強化による患者数の確保
- ⑤ 健康診断及び透析患者受入体制の強化
- ⑥ 中山間地域（中須診療所、国民健康保険鹿野診療所）の医療体制確保と共に、高齢化に伴う交通弱者等に対する将来に向けた交通手段や遠隔診療等の研究・検討の開始
- ⑦ 医学及び医療の向上に関する調査研究（治験等）及び各種研修生及び職場体験学習生徒受入等による人材育成
- ⑧ 市民健康講座等の地域住民への啓蒙活動
- ⑨ 石油コンビナート及び重化学工業等の立地に伴う、事故・災害対応に係る緊急機能を担う医療の提供
- ⑩ 2次救急に係る病院群輪番制病院としての医療の提供

## 2 介護老人保健施設事業

高齢者の福祉の増進のため、介護保険事業サービスが安定的、持続的に提供できるよう経営の健全化に努めるとともに、隣接する市民病院及び訪問看護ステーションや指定居宅介護支援事業所等との連携を強化します。また、利用者の安全確保のため新型コロナウイルス感染症防除対策に注力します。

一方「周南市介護老人保健施設事業経営戦略」に沿った収益増加に向

け利用者の増加、在宅強化型の維持により収益の増加を目指します。

高齢者の自立支援と尊厳の維持及び家族の介護負担を軽減する役割を担いながら、次の事業に取り組みます。

- ① 利用者に選ばれる施設となることによる入所率の高位安定
- ② ケアプランの充実及び各職種のチームワークによるトータルケアの充実
- ③ 通所リハビリテーションの充実と利用率の高位安定
- ④ 訪問リハビリテーションの利用拡大
- ⑤ 利用者・家族との信頼関係の維持・構築
- ⑥ 2次救急病院である新南陽市民病院との連携による利用者への安心・安全体制の提供
- ⑦ 学習療法を促進することで脳機能の活性化による認知症の維持改善を図る
- ⑧ 居宅介護支援事業所ゆめ風車との連携による利用者の確保
- ⑨ 各種研修生及び職場体験学習生徒受入等の人材育成

### 3 訪問看護ステーション事業

病院退院者及び介護老人保健施設退所者の在宅看護を中心に、市や地域の保健・医療・福祉サービスとの緊密な連携の下に、生活の質を重視した在宅医療ができるよう支援を行います。また、市街地から離れた山間部等への対応についても新南陽市民病院や近隣開業医と連携し、安心・充実したサービスの提供を行います。

### 4 居宅介護支援事業

要介護状態等の利用者が、可能な限り、その居宅において自分の能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが総合的、効率的に利用できるよう支援を行います。また、利用者が適切なサービスの選択ができるよう他の事業者との連携を強化し、相談体制の充実を図ります。

### 5 その他

新型コロナウイルス感染症の感染防除に留意しながら、各種講座への医師等の派遣、在宅酸素療法患者の集まりである「周南HOTの会」への支援。「糖尿病教室」等の啓発活動を行います。市民公開健康講座の開催や糖尿病週間には当院独自の行事として、血液検査等を実施や専門職員による個別相談、講演会等を開催し、市民の皆様の“医療と健康”への意識を啓

発してまいります。また、周南市と連携し、糖尿病性腎症重症化予防活動に積極的に取り組んでまいります。

令和4事業年度 収支予算書総括表

I 収入の部

(単位：千円)

区 分	合 計	一般会計 (病院事業) 予算額	介護老人保健 施設事業会計 予算額	訪問看護ステーション 事業会計 予算額	居宅介護支援 事業会計 予算額
1 基本財産運用収入	30	30			
2 療養費収入	30,030			30,030	
3 利用料収入	2,520			2,520	
4 補助金等収入	3,245,808	2,940,863	304,945		
5 介護報酬収入	19,110				19,110
6 受託事業収入	702				702
7 雑収入	17,757	16,701	1,039	16	1
8 繰入金収入	9,058			3,192	5,866
9 敷金保証金戻り収入					
収 入 合 計	3,325,015	2,957,594	305,984	35,758	25,679

II 支出の部

(単位：千円)

区 分	合 計	一般会計 (病院事業) 予算額	介護老人保健 施設事業会計 予算額	訪問看護ステーション 事業会計 予算額	居宅介護支援 事業会計 予算額
1 病院事業費	2,944,188	2,944,188			
2 介護老人保健施設事業費	305,484		305,484		
3 訪問看護ステーション事業費	35,758			35,758	
4 居宅介護支援事業費	25,679				25,679
5 講演会等開催事業費					
6 介護予防事業費					
7 管理費	341	341			
8 敷金・保証金支出	840	840			
9 固定資産取得支出	2,167	2,167			
10 繰出金支出	9,058	9,058			
11 予備費	1,500	1,000	500		
支 出 合 計	3,325,015	2,957,594	305,984	35,758	25,679

令和4事業年度 一般会計収支予算書

収 入

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
基本財産運用収入		30		30	
	基本財産利息収入	30		30	
補助金等収入		2,940,863	41,172	2,899,691	
	管理運営交付金	1,563,188	△ 12,543	1,575,731	
	病院診療交付金	1,377,675	53,715	1,323,960	
雑収入		16,701		16,701	
	受取利息	1		1	
	その他事業収入	13,500		13,500	
	雑収入	3,200		3,200	
収 入 合 計		2,957,594	41,172	2,916,422	

## 支 出

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
病院事業費		2,944,188	36,036	2,908,152	
	給料手当	1,154,270	△ 21,624	1,175,894	一般職員185→183人(育休等を含む。)
	臨時雇賃金	168,937	21,508	147,429	
	退職給付費用	30,000	△ 15,000	45,000	
	福利厚生費	209,981	2,573	207,408	
	報酬				
	旅費交通費	454		454	赴任旅費
	通信運搬費	5,500	480	5,020	
	消耗什器備品費	2,700		2,700	
	消耗品費	18,400		18,400	
	印刷製本費	2,050		2,050	
	図書費	4,566	366	4,200	
	被服費	421		421	
	燃料費	80		80	
	光熱水費	90,000	5,000	85,000	
	修繕費	40,000		40,000	
	賃借料	55,961		55,961	
	保険料	3,900	781	3,119	
	負担金支出	3,500		3,500	
	材料費	606,000	3,000	603,000	
	薬品費	420,000		420,000	
	衛生材料費	4,000		4,000	
	医療消耗品費	137,000		137,000	
	給食材料費	45,000	3,000	42,000	
	研究研修費	7,468		7,468	
	委託費	531,000	36,000	495,000	
	租税公課	2,000		2,000	
	雑 費	7,000	2,952	4,048	
管理費		341		341	
	役員報酬	300		300	
	旅費交通費	7		7	
	通信運搬費	10		10	
	消耗品費	10		10	
	雑 費	14		14	
敷金保証金支出		840		840	
	敷金支出	840		840	
固定資産取得支出		2,167	2,167		
	什器備品購入支出	2,167	2,167		給与システムの更新
繰出金支出		9,058	2,969	6,089	
	繰出金支出	9,058	2,969	6,089	
予備費		1,000		1,000	
	予備費	1,000		1,000	
支 出 合 計		2,957,594	41,172	2,916,422	



令和4事業年度 介護老人保健施設事業特別会計収支予算書

収 入

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
補助金等収入		304,945	7,011	297,934	
	管理運営交付金	203,634	7,013	196,621	
	介護交付金	101,311	△ 2	101,313	
雑収入		1,039		1,039	
	受取利息	2		2	
	自動販売機手数料	263		263	
	雑収入	774		774	実習受入等
収 入 合 計		305,984	7,011	298,973	

支 出

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
介護老人保健事業費		305,484	7,011	298,473	
	給料手当	155,771	2,812	152,959	一般職員29人
	臨時雇賃金	15,753	3,488	12,265	臨時職員8人
	退職給付費用	4,000		4,000	
	福利厚生費	28,110	713	27,397	
	通信運搬費	1,180	49	1,131	
	消耗什器備品費	500	200	300	
	消耗品費	1,833		1,833	
	印刷製本費	100		100	
	図書費	100		100	
	被服費	326		326	
	燃料費	1,089	△ 121	1,210	
	光熱水費	14,256	△ 1,222	15,478	
	修繕費	6,798	1,159	5,639	
	賃借料	5,087	△ 626	5,713	
	保険料	597	△ 66	663	
	負担金支出	210		210	
	材料費	36,102	1,250	34,852	
	薬品費	6,552	△ 955	7,507	
	衛生材料費	495	△ 33	528	
	医療消耗品費	4,574	1,670	2,904	
	給食材料費	24,481	568	23,913	
	研究研修費	391		391	
	委託費	32,897	△ 625	33,522	
	雑 費	384		384	
予備費		500		500	
	予備費	500		500	
支 出 合 計		305,984	7,011	298,973	

令和4事業年度 訪問看護ステーション事業特別会計収支予算書

収 入

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
療養費収入		30,030		30,030	
	療養費収入	30,030		30,030	7,150円×350回×12月
利用料収入		2,520		2,520	
	利用料収入	2,520		2,520	600円×350回×12月
雑収入		16		16	
	受取利息	1		1	
	雑収入	15		15	実習受入
繰入金収入		3,192	△ 788	3,980	
	繰入金収入	3,192	△ 788	3,980	
収 入 合 計		35,758	△ 788	36,546	

支 出

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
訪問看護ステーション事業費		35,758	△ 788	36,546	
	給料手当	25,959	449	25,510	一般職員4人
	臨時雇賃金	2,110	△ 1,292	3,402	臨時2人
	福利厚生費	4,520	35	4,485	
	通信運搬費	300		300	
	消耗什器備品費	110	10	100	
	消耗品費	60		60	
	印刷製本費	120		120	
	図書費	63		63	
	被服費	55		55	
	燃料費	400		400	
	修繕費	300		300	
	賃借料	750		750	
	保険料	223		223	
	負担金支出	133		133	
	研究研修費	150		150	
	委託費	240	10	230	
	租税公課	52		52	
	雑 費	213		213	
支 出 合 計		35,758	△ 788	36,546	

令和4事業年度 居宅介護支援事業特別会計収支予算書

収 入

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
介護報酬収入		19,110	△ 4,219	23,329	
	介護報酬	19,110	△ 4,219	23,329	1300件×11,700円(通常報酬) 1300件×3,000円(事業所加算)
受託事業収入		702		702	
	受託金	702		702	3,900円×15件×12月
雑収入		1		1	
	受取利息	1		1	
繰入金収入		5,866	3,757	2,109	
	繰入金収入	5,866	3,757	2,109	
収 入 合 計		25,679	△ 462	26,141	

支 出

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	R4当初予算	対前年比	R3当初予算	
居宅介護支援事業費		25,679	△ 462	26,141	
	給料手当	14,646	△ 614	15,260	一般職員3人
	臨時雇賃金	5,014	186	4,828	臨時2人
	福利厚生費	3,167	△ 48	3,215	
	通信運搬費	400		400	
	消耗什器備品費	79		79	
	消耗品費	50		50	
	印刷製本費	50		50	
	図書費	60		60	
	被服費	20		20	
	燃料費	200		200	
	修繕費	200		200	
	賃借料	1,150		1,150	
	保険料	80		80	
	負担金支出	85		85	
	研究研修費	85		85	
	委託費	240	14	226	総合事業用ソフト保守
	租税公課	40		40	
	雑 費	113		113	
支 出 合 計		25,679	△ 462	26,141	